



乙訓景観十景、旗立松展望台

発行日 令和2年9月10日  
発行元 大山崎ふるさとガイドの会 (OFG)  
発行責任者 脇田 幸三  
連絡先 大山崎町歴史資料館内  
TEL 075 (952) 6288, FAX 075 (952) 6289  
URL <http://www.kyoto-ofg.org>

## 史跡大山崎瓦窯跡公園の解説

大山崎町教育委員会事務局生涯学習課

文化芸術係リーダー 古閑正浩



### 1. 経過

大山崎瓦窯跡は、8世紀末から9世紀前半にかけて、平安京造営に必要な瓦を生産した遺跡です。

平成16年(2004)の宅地造成にともなう発掘調査でその存在が初めて明らかとなりました。関連する史料はなく、当時の名称はわかりませんが、地名から「大山崎瓦窯跡」と呼んでいます。平安京の成り立ちを考える上で特に重要な遺跡として、平成18年1月に国の史跡に指定されました。平成22年と26年に追加指定を受け、現在は、2,602㎡が指定範囲となっています。ただし、北側隣接地にも同じ性格の窯の存在が明らかにされており、将来的には遺跡の全体像を明らかにした上で、整備を拡充する必要があります。

### 2. 発見した遺構の主な特徴

全体で、12基の瓦窯を発見しています。これらは、位置関係から3つに区分され、便宜上A～Cの各群に区分されます。A群・B群は各5基、C群は2基で構成されています。A群・B群が史跡範囲に含まれます。

配置は規則的で、A群とB群は「L」字状に、A群とC群は一直線上に位置します。窯の規模は、全て統一されており、生産量が一定になるように規格化されています。

整然とした配置や規格性は、大規模な瓦の生産地として計画的に設計されたことを示しています。また、十分な準備を行ったうえで、平安京が造営されたことをうかがわせます。

### 3. 瓦窯公園の見どころ

遺構は埋め戻して地中に保護してあります。その上に窯などを表示しています。

公園内は5基を1群として、A群・B群合わせて10基の窯が存在します。5号窯は発見した実物大の写真

を陶板で表示しています。6号窯は、凹んだ状態にしており、将来の体験学習で基礎部分を復元する予定です。このほかの窯の位置には、オタフクナンテンを植えています。排水溝と窯前面の作業場・建物跡は着色で表示しています。

西側の上段の広場からは、10基の窯が整然と配列した様子をうかがうことができます。また、京都盆地・淀川流域が一望でき、比叡山から生駒山まで見渡せます。



遺構表示の様子 南東から



大山崎瓦窯跡の窯の配置 (遺構平面図)

## OFGの活動報告、および予定

- 7月21日(火) 学習会「瓦窯跡公園」「天王山常夜灯」参加者43名
- 8月16日(日) 社会福祉協議会主催、夏休みこども教室支援 参加者9名
- 8月24日(月) あちこち学習山歩 秀吉の道の陶板画 等の清掃作業 18名
- 10月31日(土)～11月10日(火) 大山崎町文化のつどいに出展(於、大山崎町中央公民館)  
「おおやまざきなび」
- なびに代わって「瓦窯跡公園」と「旗立松展望台」の定点ガイドに変更して実施予定。

☆ 大山崎町歴史資料館小企画展「大山崎の古地図」 9月29日(火)～10月25日(日)

1班 奥野 稔

トランプ遊びというとババ抜きや7並べ或いはポーカールなどを思い浮かべますが、私のやっているコントラクトブリッジは日本の将棋や囲碁のようなもので、16世紀の英国で誕生したものです。

4人でテーブルを囲み、二人がペアになって戦うのでコミュニケーションも出来て社交的なものです。私は、PCの中で毎日楽しんでます。24時間どこかの国でやっていますので、好きなときに好きなところへ入って楽しむ事が出来ます。

テーブルに着くとIDのところは国旗とプロフィールが出て、初めての人同士でも其の人が何処の国の人か、どの程度のレベルなのかがわかるようになっています。プレイは世界共通でルールを知っているものは直ぐにでも参加する事が出来ます。カードが配られると、会話はトランプ用語を使います。偶然はいったテーブルはそれぞれ違う国の人で、今戦争中の国であったりしてもゲームには関係有りませんから仲良く楽しんでます。

2班 小西 弥生

結婚の嫁入り道具のひとつとして持ってきた、といふか持たされた着物。どうするこの着物たち???それじゃあ、と一念発起。着付け教室に通い始めたのが20年余り前。4年教室に通い、ひと通り着られるようになった。

次に着物を着て出来る事は?と、茶道を習い始めた。和服を着てお茶室でお点前。何とも心穏やかになれる。やっぱり日本人だなあ、とつくづく実感。着物を着て外出する事が増え、着付けを教える欲しいと頼まれるようになった。

‘お嫁に持ってきたが、自分では着られない’、とかつての私のように思ってる人があちこちに。マンツーマンで週三日、着付けを教えるようになった。

民族衣装の着物。一人でも多くの人が着られるようになればと、ささやかながらお手伝いをしています。現在、この春からのコロナ禍の自粛と孫を預かることも増え、教室はお休みが続いています。

他にしている趣味の色々もコロナで再開がむづかしい現状です。一日も早い収束を祈るばかりです。

あちこち学習山歩

～経緯・現状のご紹介～

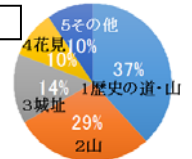
1.. 開始と目的

開始は2班の村田君代さん、2015年10月(幹事会に答申し OFG の活動として承認された)を発足とします。呼称:「あちこち学習山歩」は、目的地の行く先々の文化・歴史を学ぶことで、会の目的である「生涯学習」に合致するものです。山歩は活動の領域が山城となること、運動と多少の遠出となることを考慮して、散歩では無く山歩としています。他に大切なことはアウトドアとしての活動と会員諸氏の健康増進、体力増強に資する事そして会員間の交流と親睦(昼食の楽しみ、現地で調理もありで、出し物も色々あって一入)です。

2. 活動内容

活動開始より本年2020年3月まで、5年間の例会は42回に達します。毎回、幹事会の承認を得て班会で紹介、基本的に実施はその月の第3月曜日。負荷レベルを★1つ(軽)～★3つにランク分けし自由参加。行き先や内容(実施回数)は概略で分類すると次の5つで1. 歴史の山・道(16)、2. 山(12)、3. 城址(6)、4. 花見(4)、5. その他、散策・見学(4)となります。

内容分類円グラフ



さて、各々に多数ある圧巻、幾つかの要点を上記番号順に紹介します。

- 1 熊野古道 初の一泊2日、生涯の思い出?良かった～ 皆さん良く頑張りました!
- 2 天王山、何度でも足慣らし、西山、北山、音羽山、鷲峰山、等近隣の山々へ!
- 3 小谷城 あちこちの城址へ、“麒麟がくる”その皮切りか。お市の方に思いを馳せる。
- 4 亀岡・七谷川の花見(七福神参り) 満開の桜、出し物で和菓子お抹茶も! 京都御苑等(京都新聞社)
- 5 奈良国立博物館 若草山に登り、県庁屋上の昼食。博物館では信貴山絵巻(飛び倉)も見学!

3. 記録

1、別表で例会の記録、(実施月日、参加者数、延べ加者数 576名)。2、参加者による寄稿文“OFGだより”に掲載 3、カラージュ (筆者担当で現27編、内容として参加者名、目的地の紹介、行動記録、費用、現地、行程の記録写真)。参加、関係者にメールで配信し、カラーハードコピーを資料館当番机に保管。

4. 今後の展開

現在、企画担当は主に開始者村田さん。季節と各種イベントに富む内容です。続く皆様のご参画を頂き活動の発展と継続を期待したいものです。又ご意見ご提案をお願い致します。今後とも、あちこちを学習し安全第一で楽しみましょう! 是非お気軽にご参加下さい。(3班 藤原琴二 記)

深 悼 4班 守きみよ氏が逝去されました。  
謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

編集後記 新型コロナウイルス感染防止で 人との距離を保つように求められ、われわれの活動も中止せざるを得ない状況であります。一日でも早く、お互いに元気な笑顔で過せる日常が戻ってくるように。